

「住宅設備だけでなく外構、エクステリア商品選定を女性に  
トーチンコーポレーションが女性デザイナー、プランナーのために工場見学、研修会を実施」

株式会社トーチンコーポレーション（東京都目黒区：代表取締役社長 杉本達也）は女性のガーデンライフスタイルを充実させるために開発したエクステリアブランド「un（アン）」新商品発売を機に、首都圏の主要なハウスメーカー、工務店、設計の女性プランナーを対象に工場見学会、デザインディスカッションを行うデザインワークショップ「un-Week！（アンウィーク）」を開催しました。

現在、住宅の仕様、設備については、少しずつ女性の意見が取り入れられる傾向にありますが、外回り、外構エクステリアの商品についてはキッチンなどの家の中の設備に比べて男性が決めることが多いという状況です。

参照データ：女性の購入決定権（株式会社ハー・ストーリー調べ）

[http://www.herstory.co.jp/press/research/200811/decision\\_maker.html](http://www.herstory.co.jp/press/research/200811/decision_maker.html)

男性より家に滞在する時間の長い女性の購入決定率が低い要因として外構エクステリア商品に女性の意見を反映した商品がほぼ存在しないという状況を受け、当社では女性を対象としたunシリーズの投入をはじめて3年。住宅及びエクステリア空間デザインの女性プランナーからの要望を反映し、今回の試みとなりました。

企画の特徴の一つとして「女性視点で体感出来る工場見学会」を開催。普段、男性プランナーや営業マンが主となりがちな工場見学を女性目線で感じて頂けるように製造の一部であるタイル目地工程を体験出来るワークショップ形式で設けるなど、体験型工場見学会と致しました。

もともとこのエクステリア業界はアルミ建材メーカー主体の工業製品の延長で製造する製品が多く、材料のアルミ型材などによる直線的なデザインやベーシックなカラーバリエーションが多かったエクステリア分野にGRC（ガラス繊維強化セメント）の強度とデザインの自由度の高さ、その特性を生かした意匠性や装飾性を兼ね備えたデザインの親和性を感じて頂くことが出来ました。

また二つ目のポイントとして女性プランナー限定の交流会を開催。通常はあまり交流する機会のない住宅ビルダーや造園業、エクステリアのデザイン施工を行う販売施工店といったそれぞれの立場からティータイムも兼ねたりリラックスした雰囲気の中、意見交換会も行い、女性目線でのデザインやプランニング、流通など様々な角度からのディスカッションがされました。

当社ではこのような女性デザイナー・プランナー同士の交流の場を今後も設け、市場投入商品のリサーチ、双方向のマーケティングや製品開発の向上、新たな市場創造を目的に、今秋にも第二回を開催する予定です。

「un（アン）」製品やパンフレット、その他製品・資料等お問合せ

株式会社トーチンコーポレーション  
〒152-0001 東京都目黒区中央町 2-35-13  
Tel: [03-3715-5566](tel:03-3715-5566) 広告宣伝室 担当/小淵  
Mail: [info@toshin-grc.co.jp](mailto:info@toshin-grc.co.jp)  
HP: [www.toshin-grc.co.jp](http://www.toshin-grc.co.jp)

パンフレットはウェブからもご覧になれます

Web カタログページ: <http://www.toshin-grc.co.jp/request/catalog/>

